

効率的かつ効果的な土壌消毒で、連作障害を回避しよう

土壌消毒専用フィルム「バリアスターV」のご紹介

生産現場において、同じ圃場で同じ作物を連続して作付することが原因で引き起こる連作障害が問題となっています。連作障害を防ぐには、効率的かつ効果的な土壌消毒が必要になります。バリアスターVは、ガスバリア層により土壌消毒剤の漏れを防ぎ、農薬の効果を最大限に高めてくれるフィルムです。

◎バリアスターVの特徴

- ・多層構造 厚み0.05^{mm}
- ・幅300^{mm}、420^{mm}、460^{mm}、600^{mm}、700^{mm} X 長さ100^m
(規格外につきましては当社各営業所までお問い合わせください。)
- ・特殊ガスバリア層で農薬の透過を防ぎます
- ・農薬の透過を防ぐので、臭いがほとんどしません
- ・土壌消毒剤の効果が持続します。
- ・農薬の漏えい防止により、周囲の環境に配慮したフィルムです
- ・繰り返し使用できます。(約3回)

◎ご使用にあたって

- ・PO系のフィルムですので、被覆の際は強く引っ張ることを避けてください。
- ・被覆時は両サイドを土に埋め込む事でより効果がアップします。
- ・バリア性能により薬剤の刺激臭は少ないですが、フィルム直下に薬剤が溜まっている事があるので、フィルムを取り除く際は、十分な換気をして下さい。
- ・使用後の保管は、陽の当たらない、涼しい場所をお願いします。
- ・露地での被覆は、ハウス内での被覆に比べて耐久性に差が出る事があります。
- ・フィルムの耐久性能は使用する薬剤で異なる場合があります。
- ・薬剤と太陽熱消毒を併用すると、フィルム耐久性が損なわれる事があります。
- ・処分は、ポリエチレンフィルムに分類されますが、お住まいの自治体・JAの処理に従ってください。

詳しいお問い合わせは弊社各営業所まで・・・

ハウス内での消毒に



露地圃場での消毒に

